

「第6回 あおもり家庭教育アドバイザー養成講座」

西北地区：令和7年11月19日（水）つがる市生涯学習交流センター松の館 受講者11名

三八地区：令和7年11月12日（水）八戸市総合教育センター 受講者16名

1 内 容

【演 習】「あおもり^{おやがく}親楽プログラムⅣ」

進行 県総合社会教育センター職員



あおもり親楽プログラムとは、子どもの理解や親子の関わり方等、子育てに必要な知識やスキルについて、親同士が身近なエピソードや活動を通して話し合い、主体的に学ぶ参加型の学習プログラムです。

当講座の演習では、受講者が「あおもり親楽プログラム」にあるエピソードの中から実践したいエピソードを選び、全4回の演習を受講者が交替で進行役を務めることで、数多くのエピソードを体験することができました。支援者と研修会参加者双方の立場を体験し、「あおもり親楽プログラム」の理解と支援者としてのスキルの獲得につながりました。



2 受講者の感想

- ・自分たちで演習を行うため、他の方々の演習やアドバイザーの助言を参考にしながら勉強させていただきました。アイスブレイクの内容も数多く知ることができて、大変参考になるものばかりでした。
- ・プログラムを通して、決して答えは一つだけではなく、様々な考えがあることに気づかされました。一人では解決できないときは周りに頼ってみることもひとつだと思いました。
- ・子育てをする上で大切にしたい視点や考え方について学ぶことができたと感じました。また、自身の仕事でも活かすことができる部分がたくさんありました。新しく、受講者同士、地域で活躍しているアドバイザーの方とのつながりもできて、とても楽しい講座でした。